

# My Story

楽団員  
連載

広響楽団員が音楽や広響との出会いを語ります。

父の買ってきたクラシック音楽のレコードに触れてから60年。オルガンやリコーダーでバッハをふざけて吹いていた頃から50年。小学校ではサッカー、中学では軟式テニス部で、そして高校で硬式テニスを目指していましたが、網膜剥離で運動を断念! 入院して両目眼帯の暗闇の中でラジオで聴いたのがオーボエとの出会いでした。

初めてオーボエを吹いたのは高校の吹奏楽部で、1年生の6月に無理やりスペイン奇想曲をオーボエ、イングリッシュ・ホルンを持ち替えて演奏。初プロオケでのエキストラは、森正先生のバトルクのオペラ「青ひげ公の城」で、「こんな不思議でシュールな響きがこの世に有るのか~。」と思ったあの時。そして渡邊暁雄先生の音楽監督時期に広響に入団して、39年。この2月末にオーケストラ定年を迎えます。長かった様な、しかしあつという間のオケ生活でした。

想い出深いコンサートは、初めてのウィーン、プラハの海外公演。文化庁音楽教室での子ども達との触れ合い。屋久島での台風。フランス、韓国公演では食事でお腹をこわす等。素晴らしい事も大変だった事も全て人生での宝物です。

皆様の応援と、またスタッフ、演奏仲間達には奮闘にお付き合い頂き、多くの励みを受けこれまで吹き続けてきました。五十、六十はまだ駆け出し、一生現役のつもりで、楽器はまだまだ奏でるつもりですが、背伸びする事無く、より深く音楽を楽しんでいきたいと思っています。

改めまして皆様の広響へのご支援に感謝申し上げます。今後とも様々なプログラムをご期待下さい。私もこれからファンの一人として益々の発展を楽しみにしています。恩返しも少しずつできれば、良いなと思っています。

ありがとうございました。

いつも広響を応援していただき、どうもありがとうございます。

小学2年生の時に祖父が4分の1サイズのヴァイオリンをプレゼントしてくれたのが、私と音楽との出会いです。

ほんの少しだけ弾けた母に持ち方と音の出し方を教えてもらい、母と一緒に簡単な二重奏の曲を弾くことがとても楽しかったのを覚えています。私が弾けるようになり母が教えられなくなってしまった、近くのヴァイオリンの先生の所へ通うことになりました。その後引っ越しをしたのですが、私が続けたいと言うので隣町の先生を探してくれました。その先生はとても厳しくいつも怒られていきましたが、不思議とやめたいと思ったことはありませんでした。

ヴィオラの方が向いているのではないかと言う先生の勧めでヴィオラを弾くことになりました。元々その先生がヴィオラ弾きだったためか、同門の先輩方が次々に転向して行つたため、あまり抵抗なく変わることが出来ましたが、どこが向いているのかさっぱりわかりませんでした。今では、優しい音色と、旋律を引き立てる役割の対旋律を弾くことの多いこの楽器に転向して良かったと思っています。

大学に進学し、それまで個人レッスンで他の人と一緒に弾く機会が無かつたため、初めてのオーケストラの授業で一斉に音が出た時は感激しました。子供の頃ヴァイオリンの先生になりたいと思っていたのですが、オーケストラで演奏したいと思うようになりました。そして広響に入団することが出来、気が付けば32年も経っています。

人前で何かをして注目されることが不得手な私が、お客様の前で演奏していることが不思議なのですが、これからも皆様に素敵な音楽をお届け出来るオーケストラの一員として努力して行きたいと思います。

これからも広響をご支援いただきますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。



オーボエ奏者  
柴 滋



ヴァイオラ奏者  
伊達 真帆

# TREND HIROKO

公益社団法人 広島交響楽協会

T730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル2F  
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL http://hirokyo.or.jp E-mail info@hirokyo.or.jp



トレンド広響  
No.111  
2023年新春号

年度の最後を飾るのは、バッハ・コレギウム・ジャパンを率いる鈴木雅明。パロックの名手によるチャイコフスキイ「悲愴交響曲」、これもまた聴き逃せません。ディスカバリー第4回(2/17開催)はシリーズ「新世界より」の最終回、ジョン・ウィリアムズの協奏曲では広響のテューバ奏者、吉本大志がソリストを務めます。音楽の花束(冬)(1/29開催)では三ツ橋敬子の指揮、ヴァイオリンの川田知子とメゾ・ソプラノの池田香織をソリストに迎え、名曲の魅力を引き出します。これからも多くの方にお楽しみいただける多彩なプログラムでお迎えします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

## 新年のご挨拶

新春を迎え、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年を振り返ると、やはり新型コロナ拡大には語れません。「Withコロナ」という言葉が生まれ、ウイルスと併存しながら社会経済活動を維持することが模索されました。文化芸術活動もまた然り、広響もお客様や地域の方々にご支援いただきながら、活動を続けてまいりました。2023年を迎、これまでと変わらず、しかし今まで以上に感謝の思いを胸に、日々音楽をお届けしてまいります。

“挑”をテーマに掲げた2022年度、後期残り3ヶ月も魅力あふれるプログラムをご用意しています。第427回プロ改組50周年記念定期(1/20開催)では、いよいよ下野音楽総監督、心齋のプログラム、バトルクのオペラ「青ひげ公の城」を演奏会形式で披露します。下野×広響×オペラ、どんな化学反応を起こし、どのような空気が会場を包むのか、期待に胸が膨らみます。第428回定期演奏会(2/23開催)では、終身名誉指揮者の秋山和慶が今年度初登壇、ラフマニノフ生誕150周年にちなみ、交響曲第3番と三浦謙司のソロでピアノ協奏曲第3番を取り上げます。第429回定期演奏会(3/4開催)で今



宮本益光



石橋栄実



三浦謙司



鈴木雅明



三ツ橋敬子



川田知子



池田香織

## 2023年度コンサート会員申し込み2月15日より受付開始!

創立60周年、また下野竜也音楽総監督の任期最終シーズンとなる2023年度、テーマに掲げたのは「繋ぐ」です。下野が最後の仕事と言う、先人から受け継いだ「平和と音楽」を若い人達に繋げていくこと。来期も下野の思いが詰まったプログラムをご用意しております。

創立60周年記念プレミアム定期として5月定期ではソリストにヴァイオリンの五嶋みどりさん、また12月定期では指揮にウラディーミル・フェドセーエフさんをお招きします。また2024年3月には「下野竜也音楽総監督ファイナル」特別定期演奏会を開催します。新規コンサート会員の申し込みは2月15日から受付開始。皆様からのお申し込みをお待ちしております。

### あなただけの マイシート

#### 2023年度新規コンサート会員

定期演奏会、ディスカバリー・シリーズ、名曲コンサート、福山定期演奏会へは、1回券より断然お得な会員がおすすめです!

①年間定期会員A ②年間定期会員B ③前期定期会員 ④ディスカバリー会員 ⑤名曲コンサート会員 ⑥ふくやま定期会員

の新規会員受付を間もなく開始いたします。(詳しい公演内容、会員制度については広響HPをご覧ください。)

\*Yearbook送付希望の方は、下記電話番号またはinfo@hirokyo.or.jpまでお問い合わせください。

お申込み 2023年2月15日(水)より受付開始!  
広響事務局 ☎082-532-3080までお電話ください。



会 費	
①年間 定期会員 A	S席39,500円/A席35,700円/B席31,800円 (4月~3月の定期演奏会 全10回)
②年間 定期会員 B	S席43,200円/A席39,000円/B席34,800円 (4月~3月の定期演奏会/3/8特別定期演奏会 全11回)
③前期 定期会員	S席19,200円/A席17,200円/B席15,200円 (4月~7月の定期演奏会 全4回)
④ディスカバリー会員	S席14,900円/A席12,100円/B席9,300円 (全4回)
⑤名曲コンサート会員	S席9,100円/A席7,000円(全3回)
⑥ふくやま定期会員	S席3,600円 (一般販売前にお席をお取りいただけます)



## 下野竜也音楽総監督ラストシーズン ～バトンを「繋ぐ」

2023年度は楽団の創立60周年、そして音楽総監督である下野竜也の最後のシーズンとなります。戦後復興から広島市民交響楽団を立ち上げ、その後「広島交響楽団」をプロ楽団とし、未来永劫に渡って発展させるという先人たちの熱い想いを受け継ぎ「音楽による平和」を次の世代に繋いでいくことを祈念し「繋ぐ」を年間のテーマいたしました。さらには、その先の2024年度から下野竜也の盟友であり、現・首席客演指揮者のクリスティアン・アルミンクに音楽監督のバトンを「繋ぐ」こといたしました。下野竜也の退任後は桂冠指揮者に改めてご就任いただくこととしています。

楽団一同、皆様と共にこの疫病の苦難を乗り越え、明るい未来を創造する確かな歩みを進め、60年にわたる皆様からの熱いご支援に感謝し、これからも皆様に広響全力サウンドと感動を届けることをお約束いたします。



## 株式会社合人社グループ様から広響へ 食事券ご寄贈

この度、株式会社合人社グループ様より、広響活動支援の一環としてイタリアンレストラン「カフェ・ポンテ」の食事券200万円相当をご寄贈いただきました。合人社グループ様からは、これまでにも定期演奏会の特別協賛など様々なご支援をいただいており、食事券をいただくのは4度目となります。

12月15日に同店で行われた贈呈式には合人社グループの広報担当統括の竹下様、カフェ・ポンテ店長の吉田様、広島交響楽団からは下野竜也音楽総監督、首席チェロ奏者のマーティン・スタンツェライトが出席しました。

広報担当統括の竹下様からは「地元企業として広島交響楽団を応援したい。当店自慢のイタリアンを楽しんでもらい、これからも素晴らしい音楽を届けて欲しい。」と応援のメッセージをいただき、広響を代表して受け取った下野音楽総監督からは「広島の皆さんに応援していただいている喜びとその責任を感じる。地域に愛されるオーケストラとしてますます頑張りたい。」とお礼の挨拶を述べました。



## ラジオ番組のお知らせ

### 『広響デジマサロン』

[放送局] 広島FM  
[放送日時] 毎週日曜日 朝7:15~7:30

広島市南区出島の山根木材のインテリアショールーム「DEJIMASTOCK(デジマストック)」で、広島交響楽団を支援いただく方々や、広響に在籍するメンバーを月替わりでゲストに招き、音楽のこと、暮らしのこと、思い出話、未来について…など、楽しいおしゃべりと、心やすらぐ音楽をお届けします。

(提供: ヤマネホールディングス株)



### 『広響サタデーシンフォニー』

[放送局] FMちゅーぴー

[放送日時] 毎週土曜日 夕方6:00~6:30

月替わりで広響の奏者がゲストで登場。クラシック音楽に親しみを持っていただけます。ゲストのお勧めの曲や演奏会の聴きどころも。素敵なクラシック音楽とトークをお楽しみください。

(提供: 広島八谷建設株)



## 広島交響楽協会第41回理事会を開催しました

12月14日、第41回理事会を開催し、2023年度(令和5年度)の事業計画・収支予算が承認されました。



## オーケストラ 音楽鑑賞教室

1/ 6 (金) 比治山女子中学高等学校

3/ 7 (火) 廿日市市立津田小学校・友和小学校

※入場は関係者のみ

## 第427回 プロ改組50周年記念定期演奏会

2023.1/20(金)

18:45開演(17:45開場)

広島文化学園HBGホール

チケット  
好評  
販売中



指揮:下野竜也

青ひげ:宮本益光 ユディット:石橋栄実

吟遊詩人の前口上:山岸玲音(収録参加)

[曲目]

コダーリ／組曲「ハーリ・ヤーノシュ」作品15

バルトーク／歌劇「青ひげ公の城」作品11/Sz.48  
(演奏会形式 原語上演・字幕入)

[チケット料金]全席指定(税込)

S席:5,300円 A席:4,800円

B席:4,300円(学生:1,500円)



## 第29回福山定期演奏会

2023.2/5(日)

15:00開演(14:15開場)

ふくやま芸術文化ホール  
リーデンローズ大ホール

チケット  
好評  
販売中

指揮:角田鋼亮 太鼓:林英哲



各地のオーケストラのポストでの経験から、ますます活躍の場を広げる角田鋼亮と挑むのは、モーツアルトの交響曲第41番「ジュピター」とチャイコフスキーのイタリア奇想曲。広島出身で2022年に古希を迎える林英哲を祝っておくりるのは、林と同世代である故・松下功作曲の「飛天遊」。作曲者は、太鼓奏者が鋭い感性と直観力で「天に飛び、遊ぶ」ことを意図しています。和太鼓を世界的に広めた第一人者、林英哲の魂をお聴きください。

[曲目]  
モーツアルト／交響曲第41番ハ長調K.551「ジュピター」  
チャイコフスキー／イタリア奇想曲作品45  
松下功／和太鼓協奏曲「飛天遊」

[チケット料金]全席指定(税込)  
S席:4,300円 A席:3,800円  
B席:3,300円(B席学生:1,500円)

[お問い合わせ]  
広響事務局 TEL:082-532-3080

## Concert Information

チケットのお求めは各問合せ先まで

新進演奏家育成プロジェクト  
オーケストラ・シリーズ第70回広島

2023年2月1日(水)

18:30開演(18:00開場)

[会場] JMSアステールプラザ大ホール

指揮:末廣誠

サクソфон:立畠花音

ヴィオラ:山本絵里奈

テノール:中東駿

ピアノ:渡邊愛結

チケット  
好評  
販売中



[曲目]  
トマジ／サクソfon協奏曲  
バルトーク／ヴィオラ協奏曲  
マスネ／歌劇「ウエルテル」  
～春風よ、なぜ私を目覚めさせるのか  
ブッchner／歌劇「スカ」～妙なる調和  
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 Op.18  
[チケット料金]全席自由 2,500円  
[問合せ] 広響事務局 TEL:082-532-3080

## エリザベト音楽大学 創立75周年記念演奏会 Vol.1

2023年3月10日(金)

18:45開演(17:45開場)

[会場] 広島文化学園HBGホール

指揮:太田弦

ソプラノ:小林良子

打楽器:小川裕雅

ピアノ:久保千尋

管弦楽:広島交響楽団

チケット  
好評  
販売中



[曲目]  
細川俊夫／瞑想～3月11日の津波の犠牲者に捧げる～  
J.シュトラウスII／春の声  
R.シュトラウス／オーケストラ伴奏による歌曲集より  
「アモール Op.68-5」「あした Op.27-4」  
C.グノー／オペラ「ロメオとジュリエット」より  
「私は夢に生きたい」  
北爪道夫／サイド・バイ・サイド  
～打楽器とオーケストラのための  
R.シマーマン／ピアノ協奏曲 1短調 Op.54  
[チケット料金]全席自由  
前売り:2,000円(当日:2,500円) ※チケットぴあのみ  
[問合せ] エリザベト音楽大学 学事部演奏活動  
TEL:082-225-8004(直通・平日9:00~16:30)

## マイタウンオーケストラ広響2023 マエストロ・シモーノといっしょに 「ミート・ザ・広響」

家族で楽しむコンサートとして1991年に始まった「マイタウンオーケストラ広響」。昨年に統いてマエストロ・シモーノこと、広響音楽総監督・下野竜也の指揮と楽しいおしゃべりと共に魅力あふれる作品をお届けします。3歳以上のお子さまからご入場いただける「マイタウンオーケストラ」はお子様と一緒に間近でオーケストラの演奏をお聴きいただけるチャンスです。今回は「ミート・ザ・広響」と題し、それぞれの楽器が主役となる曲を取り上げます。この機会に会場でお楽しみください。



2023.3/25(土)  
15:00開演(14:30開場)

JMSアステールプラザ 大ホール

[入場料]全席自由  
1,000円(税込)おとな・こども(3歳以上)一律料金  
[チケット取扱い]  
広響事務局、JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ  
チケット発売日:1月25日(水)